

一般社団法人日本災害看護学会 第 20 回総会 議事録

日時：平成 30 年 8 月 10 日（金）17：00～18：10

場所：神戸国際会議場 第 1 会場（1F メインホール）

会員数：個人会員 1463 名、名誉会員 4 名 組織会員 38、賛助会員 6（平成 30 年 6 月 30 日現在）

出席者：62 名（開会時、役員を含む）

1. 開会

司会の南副理事長の挨拶により、第 20 回総会が開会した。

2. 理事長挨拶

山本理事長より挨拶があった。

3. 年次大会長挨拶

第 20 回年次大会長増野園恵氏より挨拶があった。

4. 議長選出

定款 41 条に従い、増野園恵第 20 回年次大会長が選任された。

5. 議事録署名人選出

定款施行細則第 6 条に基づき、議事録署名人として、内木美恵氏（日本赤十字看護大学）、西上あゆみ氏（藍野大学）が推薦され、満場一致で承認された。

6. 報告

以下、総会資料に基づき報告が行われた。

1) 会員登録の推移（三浦理事）

会員登録数が個人会員 1,463 名、組織会員 38 組織、名誉会員 4 名（うち 2 名は物故会員）、賛助会員 6 組織であることが報告された。

2) 理事会報告（山本理事長）

理事会の活動について山本理事長より報告された。

3) 代議員会報告（山本理事長）

平成 30 年 8 月 9 日（木）16 時 00 分～18 時 00 分、神戸国際会議場 4 階 402+403 会議室にて、平成 30 年度定時代議員会を開催し、平成 29 年度事業報告、会計報告・監査報告を行ったこと、平成 30 年度事業計画案、平成 30 年度予算案等について審議を行い、承認を得た旨、総会資料に基づき報告があった。

4) 組織会員会（足立理事）

平成 30 年 8 月 9 日（木）18 時 30 分～20 時 30 分、神戸国際会議場 4 階 401 会議室にて第 20 回組織会員会を開催し平成 29 年度事業を報告、平成 30 年度活動方針について検討した旨、総会資料に基づき報告があった。

以上の報告について、質問・意見等はなかった。

7. 事業報告（各担当理事）

- ・ 学会誌編集・発行について、総会資料 p8 に基づき、山田理事より報告があった。
- ・ 組織会員の活動推進について、総会資料 p8 基づき、足立理事より報告があった。
- ・ 社会貢献・広報活動について、渡邊理事より報告があった。総会資料 p8-9 の記載内容が間違っており、正しい内容については今後 HP 等に掲載すると説明があった。平成 29 年度事業報告として、以下の内容について口頭で報告があった。ニュースレター（34 号・35 号）の発刊、ホームページの保守と管理、第 19 回年次大会で「市民公開講座」を開催した。
- ・ ネットワーク活動について、総会資料 p9 に基づき、山崎理事より報告があった。
- ・ 教育活動について、総会資料 p9-10 に基づき、小原理事より報告があった。
- ・ 国際交流の推進について、総会資料 p10 に基づき、南副理事長より報告があった。
- ・ 募金活動について、総会資料 p10 に基づき、竹崎理事より報告があった。
- ・ 災害看護用語検討プロジェクトについて、総会資料 p10 に基づき、酒井理事より報告があった。
- ・ 熊本地震看護プロジェクトについて、総会資料 p10 に基づき、石井理事より報告があった。
- ・ 将来構想プロジェクトについて、総会資料 p11 に基づき石井理事より報告があった。
- ・ 学術集会について、総会資料 p11 に基づき南副理事長より報告があった。
- ・ その他について、総会資料 p11 に基づき三浦理事より報告があった。

8. 協議事項

1) 平成 29 年度会計報告・監査報告（竹崎理事、覧監事）

総会資料 p12~20 に基づき、平成 29 年度会計報告があった。

覧監事より p18 の会計確認報告、それに対する p19 の会計確認報告に対する対応について説明があった。また、平成 30 年 7 月 21 日に当該年度における事業報告、財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書、財産目録）および収支計算書について検討した結果、適正な執行が行われていることが報告された。

以上の平成 29 年度事業報告と平成 29 年度会計報告について、質問・意見等はなかった。

2) 平成 30 年度事業計画について（山本理事長）

総会資料 p21~23 に基づき、報告された。p23 の 13. 20 周年記念事業を追加し、その他を 14. に変更することの説明があった。

以上の平成 30 年度事業計画について、下記の質疑応答があった。

質問：看護系学会等社会保険連合（看保連）の活動は具体的にどのようなことをしているか。

回答：今のところ災害看護に関して、本学会として診療報酬に組み込む為の具体的な活動には至っていないのが現状である。他の学会と協力して今後は検討していく必要があると認識している。

3) 平成 30 年度予算について (竹崎理事)

総会資料 p24 に基づき、報告された。

平成 30 年度予算について、質問・意見等はなかった。

4) 功労者表彰規程の改正について (三浦理事)

法人化により、定款を根拠とした内容に改正する旨説明された。

功労者表彰規程の改正について、質問・意見等はなかった。

5) 第 22 回年次大会 大会長について (山本理事長)

総会資料 p27 に基づき、渡邊智恵氏（日本赤十字広島看護大学 教授）が選出された旨、報告された。2020 年 9 月 5 日（土）、6 日（日）、広島国際会議場で開催予定である。

9. 第 21 回年次大会 大会長あいさつ

尾山とし子氏（日本赤十字北海道看護大学 成人看護学領域 教授）より挨拶があった。

テーマは「平成を紐とき、次代に挑む災害看護」、会期は 2019 年 9 月 6 日（金）・7 日（土・祝）、日本赤十字北海道看護大学・北見工業大学（北海道北見市）で行われる。

10. 閉会のあいさつ

南副理事長の挨拶により、第 20 回総会は閉会した。

一般社団法人日本災害看護学会 第 20 回総会 議事録の承認

平成 30 年 8 月 10 日

議長

増野園惠



議事録署名人

内木美恵



議事録署名人

西上あゆみ

